

2016年4月1日
三菱地所・サイモン株式会社

御殿場/佐野/あみ/酒々井 4か所のプレミアム・アウトレット 国内商業施設最大規模 合計 800 万 kWh の電力を再生可能エネルギーに切り替え ～2016年4月1日（金）開始～

三菱地所・サイモン株式会社（本社：東京都千代田区、代表取締役社長：山中 拓郎）は、日本自然エネルギー株式会社（本社：東京都品川区、代表取締役社長：寺腰優）とグリーン電力証書システムの導入に関する契約を締結し、本日 2016 年 4 月 1 日（金）より、御殿場プレミアム・アウトレット（静岡県）、佐野プレミアム・アウトレット（栃木県）、あみプレミアム・アウトレット（茨城県）、酒々井プレミアム・アウトレット（千葉県）の 4 か所のプレミアム・アウトレットで使用する電力の一部を、グリーン電力証書を利用した再生可能エネルギーへと切り替えます。

今回、当社が切り替えるグリーン電力証書を利用した再生可能エネルギーの総量は、4 施設の年間電力消費量 4,000 万 kWh の 20%にあたる 800 万 kWh となります。これは、国内商業施設としては最大規模の購入量となります。（*1）（*1）日本自然エネルギー株式会社調べ

三菱地所・サイモンでは、三菱地所グループの一員として、3つのテーマ「環境経営の推進」「経営資源を活かした新しい社会貢献活動の推進」「活力のある職場の実現・活力のある人財(*2)の育成」に基づき CSR 活動に取り組んでいます。特に「環境経営の推進」に関しましては、全国 9 か所のプレミアム・アウトレットにおいて、施設内照明・空調の効率的運用を図り、また、あみプレミアム・アウトレットにおいて年間約 115 万 kWh の発電を想定するカーポート型太陽光発電設備を導入するなど、省エネルギーを意識した施設づくりに取り組んでまいりました。このたび、その取り組みを他施設においても強化するため、グリーン電力証書システムを導入いたしました。なお、三菱地所グループでは再生可能エネルギーの普及促進を CSR の重要テーマとして取り組みを進めております。

（*2）三菱地所グループでは、社員は企業にとって重要な経営資源であるとの認識のもと、「人材」ではなく「人財」と表現しております。

三菱地所・サイモン及び三菱地所グループは、今後も環境への高い意識を持ち、様々な活動を通して環境負荷の低減に貢献できる活動に取り組んでまいります。

グリーン電力証書システムとは

「グリーン電力証書システム」とは、自然エネルギーにより発電された電気環境付加価値を、証書発行事業者が第三者機関（グリーンエネルギー認証センター）の認証を得て、「グリーン電力証書」という形で取引する仕組みです。「グリーン電力証書」を購入する企業・自治体などが支払う費用は、証書発行事業者を通じて発電設備の維持・拡大などに利用されます。証書を購入する企業・自治体などは、「グリーン電力証書」の取得により、発電設備を持たなくても、証書に記載された電力量（kWh）相当分の自然エネルギーの普及に貢献し、グリーン電力を利用したとみなされるため、地球温暖化防止につながる仕組みとして関心が高まっています。

【三菱地所・サイモン株式会社】

三菱地所・サイモン株式会社は、三菱地所株式会社と Simon Property Group, Inc. の2社の出資による合弁会社で、日本におけるプレミアム・アウトレットの開発、所有、運営を行っております。現在、日本国内に9か所のプレミアム・アウトレットを運営しています。

*PREMIUM OUTLET SHOPPING[®]および PREMIUM OUTLETS[®]は Simon Property Group, Inc.の商標です。

<全国のプレミアム・アウトレット>

御殿場プレミアム・アウトレット（静岡県）

佐野プレミアム・アウトレット（栃木県）

土岐プレミアム・アウトレット（岐阜県）

仙台泉プレミアム・アウトレット（宮城県）

酒々井プレミアム・アウトレット（千葉県）

りんくうプレミアム・アウトレット（大阪府）

鳥栖プレミアム・アウトレット（佐賀県）

神戸三田プレミアム・アウトレット（兵庫県）

あみプレミアム・アウトレット（茨城県）